

Via Latina 22



2014年11月
237号

総本部よりのお知らせーマリア会

エレナ・オテロさんの帰天



エレナ・オテロ (Elena G. Otero) さんは、彼女が49歳だった1991年2月、シャミナード師の執り成しで甲状腺腫瘍から治癒するお恵みを受けました。それは奇跡でした。そしてそれによって、2000年9月3日、バチカン聖ペトロ広場で朝の陽光の中、私たちの創設者が教皇ヨハネ・パウロ2世によって列福されることになりました。

エレナ・オテロ夫人は、10月15日水曜日、ブエノスアイレスにて72歳で帰天しました。2か月の闘病後、彼女は回復に向かっていたように思われましたが、体全体に広がる感染症によって命を落としました。帰天の数日前、彼女はマリア会アルゼンチン地区長Andrés Tocalini 師の訪問を受け、彼から病者の塗油の秘跡を授かりました。彼女は最後までしっかりした意識と強い信仰を保っていました。

木曜日の夜、彼女の子どもと孫たち、マリア会員たち、そしてアルゼンチンで最も古い信徒マリアニスト共同体である“巡礼の聖母会”のメンバーたちが、彼女の永遠の安息のために通夜の祈りを捧げました。翌17日金曜日、彼女の葬儀ミサ、埋葬式が執り行われました。

エレナ夫人は、マリアニスト生活、人生の困難なときの信仰と信頼、柱の聖母への深い愛、そして福者シャミナード師に対する霊的親密さについての素晴らしい証しを私たちに残しています。

新メキシコ特別地区 (USA管区) の 評議員会

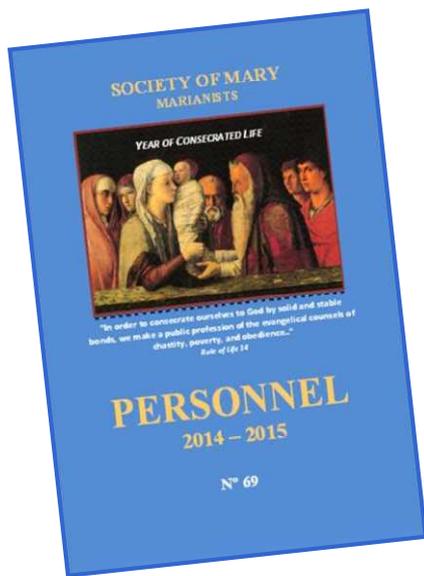
新メキシコ特別地区の責任者とその評議員の就任式がマリアのみ名の祝日の翌9月13日に執り行われました。Raymundo Domínguez González 師がこの新しい特別地区の調整役に任命されました。

彼の評議員会にはRegulo García Hernández 士 (教育部長) と Gobi Torres Nazario 士 (財務部長) が含まれています。

Raymundo師と彼の評議員におめでとう。



メキシコの新評議員会



新国際名簿 2014-2015

ローマ、マリア会総本部の2014-2015国際名簿が最近発令されました。例年のようにこれらのコピーは行政単位の本部へ直送され、各支部に配布されます。私たちは正確で適切な情報を寄せられた全てのマリアニスト行政単位に感謝します。総本部事務局にはメールアドレスが2通りあること忘れないでください。

gensecsm@smcuria.it (総書記Romolo Segnalini Proietti師)
secretariatsm@smcuria.it (事務局一般)

祈りの意向

ア メリカ セントルイスのレイチェル・バウムガートナー・ロザノ (Rachel Baumgartner Lozano) のために祈ってください。彼女は深刻な肺感染症に苦しんでおり、この11月に外科手術を受けることになっています。レイチェルは10年前に癌から全治した人であり、この治癒は福者シャミナードの執り成しによる奇跡の可能性として現在教皇丁の検証に委ねられています。私たちは彼女と彼女の家族に全てのマリアニスト家族の祈りを約束しました。



総本部通信、最近の送信

- 訃報 # 25 - 29.
- 10月3日：私たちの使徒事業の理事会のメンバーに宛てた第2調査の結果についての報告。全教育部長および行政単位の長に教育局長のMax Magnan士よりの報告

総本部日程

- 11月12日-14日：ローマのマリア会総本部でマリアニスト家族世界評議会の会議開催

